

# 平成27年第1回北空知広域水道企業団議会定例会会議録

平成27年3月25日企業団議会は北空知広域水道企業団大会議室に召集された。

(開会10時56分)

1. 出席議員 8名		1 番	鶴 岡 恵 司
		2 番	宮 澤 孝 司
		3 番	高 橋 修 司
		4 番	和 田 秀 隆
		5 番	杉 本 邦 雄
		6 番	津 川 均
		7 番	柴 田 壹 隆
		8 番	佐々木 康 宏

2. 欠席議員 1名		9 番	森 嶋 良 男
------------	--	-----	---------

3. 地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者は次のとおり

企 業 長	深 川 市 長	山 下 貴 史
副 企 業 長	沼 田 町 長	金 平 嘉 則
〃	秩 父 別 町 長	神 藪 武
〃	北 竜 町 長	佐 野 豊
〃	妹 背 牛 町 長	寺 崎 一 郎
監 査 委 員		五 十 嵐 力
〃		山 田 武 三
事 務 局 長		若 林 祐 治
事 務 局 次 長		伊 賀 俊 哉
技 術 長		笠 井 博 幸
副 主 幹		古 川 和 英

4. 職務のため、会議に出席した議会事務局職員は次のとおり

事 務 局 長	(兼)	伊 賀 俊 哉
書 記		田 中 秀 和

- 議長（杉本邦雄議長） これより本日をもって招集されました平成27年第1回北空知広域水道企業団議会定例会を開会いたします。  
ただちに本日の会議を開きます。
- 議長（杉本邦雄議長） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。  
会議録署名議員は、会議規則第113条の規定により、2番宮澤孝司君、8番佐々木康宏君を指名いたします。
- 議長（杉本邦雄議長） 日程第2 会期の決定を議題といたします。  
お諮りいたします。今期定例会の会期は本日1日間といたしたいと思  
います。これにご異議ありませんか。  
（ 「異議なし」の声あり ）
- 議長（杉本邦雄議長） ご異議なしと認めます。よって会期は本日1日間  
と決定いたしました。
- 議長（杉本邦雄議長） 日程第3 諸般報告ですが、議長の諸般報告は別  
紙文書にてお手元に配布しておきましたのでご了承願います。
- 議長（杉本邦雄議長） 日程第4 議案第1号「平成26年度 北空知広域  
水道企業団水道用水供給事業会計補正予算第2号」を議題といたしま  
す。提案理由の説明を求めます。
- 事務局長（若林祐治事務局長 発言を求める）
- 議長（杉本邦雄議長） 事務局長。
- 事務局長（若林祐治事務局長）（別冊1により提案説明を行う）
- 議長（杉本邦雄議長） 説明が終わりましたので質疑に入ります。  
質疑ありませんか。  
（ 「質疑なし」の声あり ）
- 議長（杉本邦雄議長） 質疑なしと認め、これより討論に入ります。  
討論ありませんか。

( 「討論なし」の声あり )

○議長（杉本邦雄議長） 討論なしと認め、ただちに本件について採決いたします。

お諮りいたします。議案第1号は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

( 「異議なし」の声あり )

○議長（杉本邦雄議長） ご異議なしと認めます。よって、本件は、原案のとおり可決されました。

○議長（杉本邦雄議長） 日程第5 議案第2号「平成27年度 北空知広域水道企業団水道用水供給事業会計予算」を議題といたします。

この場合、新年度の執行方針及び議案の説明を求めます。

○企業長（山下貴史企業長 発言を求める）

○議長（杉本邦雄議長） 企業長。

○企業長（山下貴史企業長） 平成27年第1回北空知広域水道企業団議会定例会開会にあたり新年度の執行方針と、提案いたしております平成27年度予算の概要を説明申し上げたいと存じます。

まず初めに、「水源の状況」について申し上げます。

沼田ダムの周辺は道内でも有数の豪雪地帯として知られておりますが、今シーズンは平年よりも3割程度少ない積雪となっております。また、今年に入ってから気温が平年よりも高くなる日が続きました。

このため、例年の春には気温の上昇に伴いまして融雪水が急激に増え、高濁度の水が一気に流入し、ダム湖全体を濁らせる状況が見られますが、今年は例年よりも少ない量で、徐々に融けていくと思われ、濁度の上昇は幾分押さえられるものと考えております。

しかしながら、この先、夏季にわたり必要といたします原水が不足するような状況には至らないものと考えておりますものの、ダム貯水量が少なくなりますと水質悪化などの障害が起こることが懸念されてまいります。

さらに、集中的降雨の影響によりますダムへの高濁度水の流入被害が、平成22年から毎年起こるようになり昨年8月にもありました。現在では取水する原水の濁度は平年並みの値まで低下しておりますものの、本年も再び起こることは充分考えられます。

これらのことから、ダム水源の水量・水質については今後も注意深く監視を続けてまいります。

次に、「企業団を取り巻く情勢・課題について」申し上げます。

住民生活や産業活動に欠くことのできないライフラインであります水道事業に対しましては、先の東日本大震災などの大災害を教訓として、平常時はもとより災害等の非常時においても安全で安定した供給が確保されるよう求められます。

また、少子高齢化や生活様式の変化などによりまして、全国的に水道使用量の減少が続いており、当企業団におきましても、構成市町の人口減少などの要因も加えまして、年々供給水量の下落が続いている状況にあります。

さらに、当企業団では、水道用水供給開始以来30年を経過し施設設備が老朽化してきており、大規模修繕・更新の時期を迎えつつあること。創設事業の財源として起債した企業債の償還をほぼ終了してきておりますものの、その反面、電気料金や工事費などの費用が高騰してきていること。現有する資金保有高は、公営企業としての健全な経営のために必要である額が確保されていないこと。先ほど述べましたように、近年、毎年のように起こるゲリラ的集中豪雨により、水源水質が悪化してきていることなど今後においても継続して課題となる事項が山積してございまして、決して余裕のある経営ができていると言える状況にはありません。

これらのことを踏まえまして、水を安全に安定して供給するには、限られた財源を有効かつ効果的に使用していき、課題に対処しなければならないと考えております。

まず、施設の維持管理・更新は、機能を維持するための予防保全による安定供給の確保、施設の延命化や施設管理費用などのライフサイクルコストを低減していくことなど、状況に応じた適切で緻密な計画を策定する必要があると考えます。

また、企業団の施設は、現在の耐震基準に適合していないものがほとんどであり、喫緊に施設の耐震化対策を施すことが求められますが、その費用は多大なものを見込まれますため、耐震化を効率的に進めていくための方法を引続き検討してまいります。

なお、現行の「長期財政計画」は、平成27年度をもって最終年度となりますことから、年度中に新たな「長期財政計画」を策定しこれらのことにつきましても盛り込んでまいりたい考えであります。

これらの考えを基に、平成27年度においては、浄水処理機械である汚泥掻寄機の陸上部1基の更新を、修繕工事といたしましては非常用発電設備の整備、揚水ポンプ1台の分解整備点検などを行うことを

提案させていただいております。

次に、これらの計画を盛り込みました、「平成27年度北空知広域水道企業団水道用水供給事業会計予算」についてご説明いたします。

ご提案いたしました新年度の予算の概要は、収益的収支予算では、収入 4億4,737万8千円に対し、支出 4億3,016万2千円で、1,721万6千円の黒字予算の計上としております。

資本的収支予算では、収入 2,293万2千円に対し、支出 8,613万8千円で、差引 6,320万6千円の不足となります。

この不足額につきましては、これまで留保してきた資金及び当年度に発生いたします減価償却などの財源にて補填することといたしております。

この結果、年度末の内部留保金残高は、現金支出を伴わない収支の額を除くと増加することとなり、前年度末見込額と比較いたしまして6,338万1千円増加し、2億6,644万6千円となる見込みであります。

以上、平成27年度の北空知広域水道企業団水道用水供給事業の執行について、所信と予算案の概要を述べさせていただきました。議員各位の一層のご支援と、ご協力をお願い申し上げます。

○事務局長（若林祐治事務局長 発言を求める）

○議長（杉本邦雄議長） 事務局長。

○事務局長（若林祐治事務局長）（別冊2により提案説明を行う）

○議長（杉本邦雄議長） 説明が終わりましたので質疑に入ります。  
質疑ありませんか。

（ 「質疑なし」 の声あり ）

○議長（杉本邦雄議長） 質疑なしと認め、これより討論に入ります。  
討論ありませんか。

（ 「討論なし」 の声あり ）

○議長（杉本邦雄議長） 討論なしと認め、ただちに本件について採決いたします。

お諮りいたします。議案第2号は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」 の声あり ）

○議長（杉本邦雄議長） ご異議なしと認めます。よって、本件は、原案のとおり可決されました。

○議長（杉本邦雄議長） これにて、本会議に付議された案件の審議は全部終了いたしましたので、平成27年第1回北空知広域水道企業団議会議会定例会を閉会いたします。

（閉議 11時17分）